

リゾプス・オリゼ粉

Cat. No. CEFX-266

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 Rhizopus oryzaeは、中国医学やワイン製造において最も重要なカビの一つです。また、土壌、空気、その他の材料にも一般的に存在します。コロニーは緩やかまたは密で、最初は白色で、その後灰褐色から黒褐色に変わります。仮根はよく発達し、指のような形状または根茎状の枝を持っています。菌糸は厚い壁の胞子を形成し、関節胞子は見られません。発育温度は30～35°Cで、最適温度は37°C、41°Cでも成長可能です。デンプンを糖化し、ショ糖を還元し、乳酸、トランスブチレングリコール、微量のアルコールを生成することができます。L(+)乳酸を生成する能力は強く、約70%に達します。

用途 Rhizopus oryzaeは、分泌する酵素であるデンプンサッカラーゼを使用して、デンプンをグルコースに還元するために発酵工学でよく使用されます。

使用法とパッケージング

包装 1kg アルミホイル & PEバッグ

保管・発送情報

保存方法 光を避け、密封し、20 °C 以下の乾燥した場所に保管してください。